

令和元年度  
花巻市行政評価委員会評価報告書

令和元年10月  
花巻市行政評価委員会

# 令和元年度

## 花巻市行政評価委員会評価報告書

### 目次

1	委員長あいさつ	1
2	花巻市の行政評価の概要	
	・行政評価とは	2
	・行政評価の目的	3
	・花巻市まちづくり総合計画の構成（政策体系）と行政評価	3
	・行政評価の手法	4
	・市民参画による評価	4
3	花巻市行政評価委員会における評価の視点	5
4	花巻市行政評価委員会の評価対象の施策	6
5	花巻市行政評価委員会の評価スケジュール	7
6	令和元年度施策評価検証シート	
	・しごと部会	8
	・暮らし部会	12
	・人づくり・地域づくり部会	16
7	行政評価の改善に関する提言	20
参考資料		
	・花巻市行政評価委員会設置要綱	21
	・花巻市行政評価委員会委員名簿	22

## 1 委員長あいさつ

ここに「令和元年度花巻市行政評価委員会評価報告書」をまとめることができました。ご多忙のところ貴重なお時間を割いて検証作業にご参加いただいた委員各位、ヒアリングにご協力いただいた担当課の方々、そして本委員会の円滑な運営にご尽力いただいた委員会事務局の皆さま方に深く感謝申し上げます。

「行政評価」とは、行政が実施する政策、施策また事務事業を、成果指標等を用いて分析し、その有効性や効率性、必要性を行政が自ら評価することをいいます。いわば「行政の自己評価」です。その目的は、その評価結果を次の企画立案等に生かし、行政活動の質的向上を目指すことにあります。花巻市では平成 19 年度からこの行政評価を導入しました。さらに平成 26 年度からは、10 年間で計画期間とする「花巻市まちづくり総合計画」が策定されたことを機に、施策を構成する事務事業の選択・重点化を重視した施策評価を中心とする評価システムが運用されています。

平成 23 年度には、この行政評価の客観性と透明性をさらに向上させ、その評価制度の充実を図るために本「花巻市行政評価委員会」が設置されました。本委員会の主な活動は、花巻市が実施した行政評価の内部評価の結果を外部の視点で評価すること、そして花巻市の行政評価の改善について必要に応じて提言等を行うことにあります。

今年度は、「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3つの部会において計 12 施策の施策評価内容を対象として、その後の全体会も含めて、委員の皆さまから活発なご議論をしていただきました。本報告書はその結果をまとめ、記録として残すものです。

本委員会の活動とその積み重ねが、ささやかながら、花巻市の行政運営のより一層の向上につながり、目指す将来都市像実現のための一助となれば幸いです。

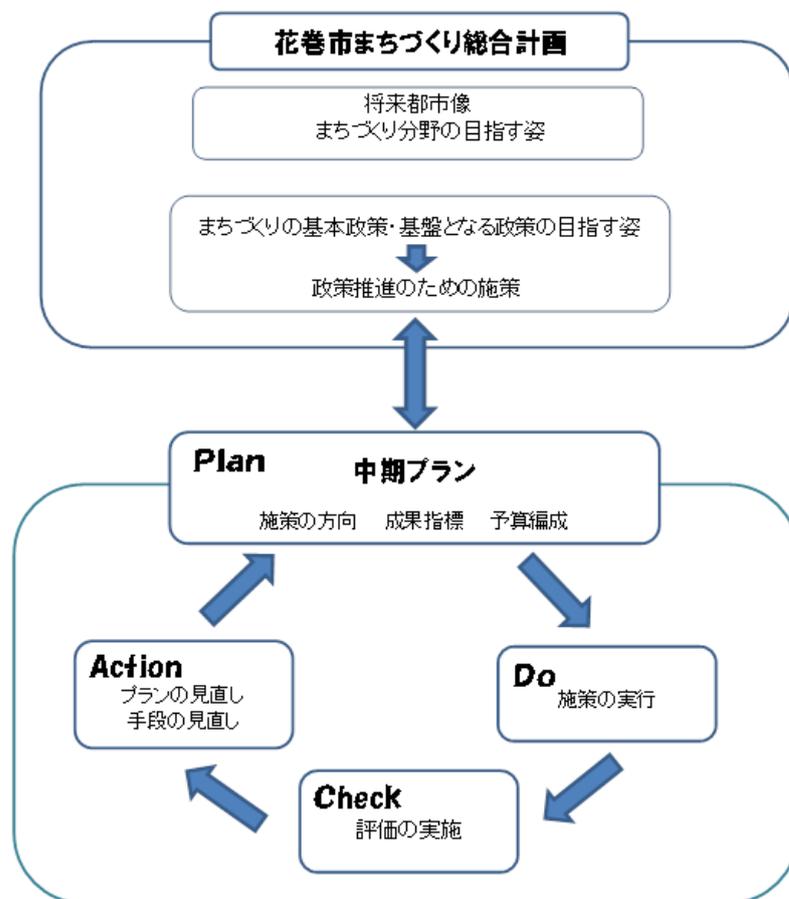
花巻市行政評価委員会 委員長 鈴木 健

## 2 花巻市の行政評価の概要

### 行政評価とは

行政評価とは、花巻市まちづくり総合計画における政策や施策、事務事業についてどのような成果があったかを客観的に評価し、その結果を次の施策等に反映させるためのものです。

具体的には、花巻市まちづくり総合計画の政策体系に沿って、計画（Plan）・実施（Do）・評価（Check）・改善（Action）のサイクルにより、前年度の結果を振り返り、そこから改革や改善の方策を考えて、次年度の施策の方向や予算等に反映させます。



## 行政評価の目的

### (1) 効果的・効率的な行政運営の推進

限られた行政資源（ヒト、モノ、カネ）を最大限活用し、事務事業の効率化、適正化を図るとともに、目的の達成状況等を評価して見直し・改善を行います。

### (2) 市民への説明責任と行政情報の共有

評価結果をわかりやすいかたちで公表することで、市民に対する説明責任を果たすとともに、市政への共通認識を深め、市民と行政との協働の取組を進めます。

### (3) 職員の政策形成能力の向上と意識改革

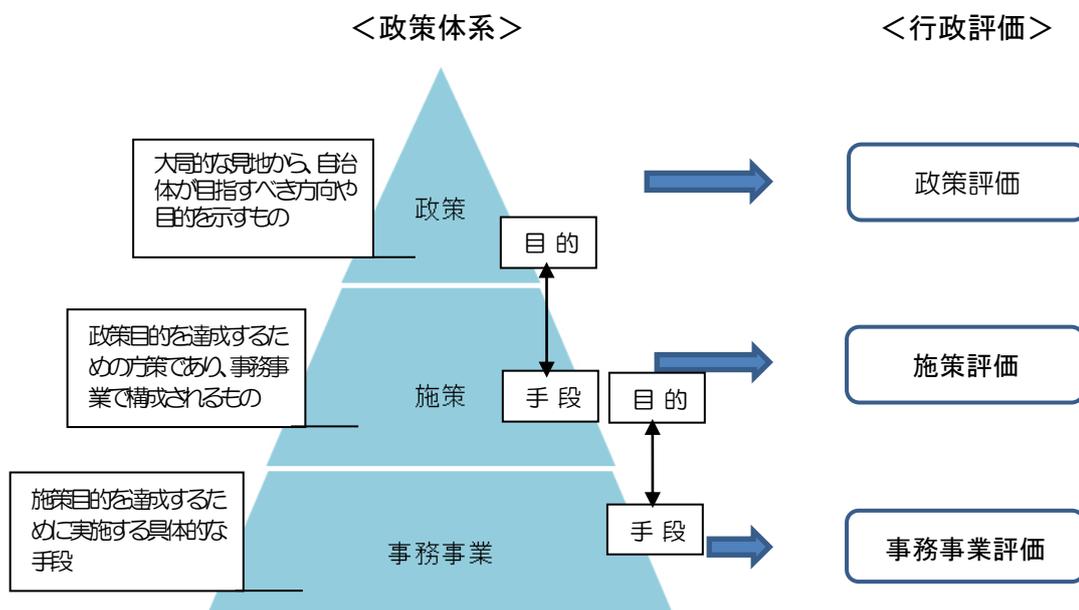
評価を通じ、目的・成果・コスト意識を持つことにより、職員の政策形成能力の向上や財源を効果的・効果的に活用する意識の徹底を図ります。

### (4) 花巻市まちづくり総合計画の進行管理

花巻市まちづくり総合計画の各施策について、成果指標の達成状況の把握等により、その進行管理を行うとともに、施策目的達成のための事務事業の構成など、施策の方向性を検討し、次年度の重点施策の策定と予算編成への活用を図ります。

## 花巻市まちづくり総合計画の構成（政策体系）と行政評価

花巻市まちづくり総合計画は、花巻市の目指すべき将来都市像「市民パワーをひとつに歴史と文化で拓く 笑顔の花咲く温か都市 イーハトーブはなまき」を実現するため、5つのまちづくりの分野の目指す姿の下に、政策、施策、事務事業の3つの階層によって体系が構成されています。花巻市の行政評価は、この体系に基づいて実施しています。



## 行政評価の手法

花巻市では、平成26年度から10年間の計画期間とする花巻市まちづくり総合計画の策定を機に、従来の事務事業評価を中心とした評価から、施策を構成する事務事業の選択・重点化を重視した施策評価を中心とする評価システムを運用しています。

### (1)政策評価

市政の方向を示す政策や政策を構成する施策を大局的な視点でとらえ、政策の目指す姿を実現するための問題点や課題を総括します。【中期プランの最終年度に実施】

### (2)施策評価

政策目的を達成するための手段としての施策の有効性、また、施策を構成する事務事業が妥当かを評価します。評価の主な視点は以下のとおりです。

- 施策の目的と目標の確認
- 施策の現状と課題の認識
- 施策を構成する事務事業の貢献度等の検証

### (3)事務事業評価

成果指標の達成状況の検証を行うとともに、施策目的を達成するための手段である事務事業について、目的妥当性、有効性、効率性、公平性の視点で評価を行います。

## 市民参画による評価

花巻市による内部評価だけでなく、市民参画による客観的な評価により、わかりやすく透明性の高い行政運営を実現します。

その一端を担うのが、花巻市行政評価委員会による評価です。花巻市が実施した内部評価の結果について、外部の視点で評価するとともに、行政評価の改善について提言を行います。



第1回委員会



第2回委員会（暮らし部会）

### 3 花巻市行政評価委員会における評価の視点

花巻市では、花巻市まちづくり総合計画の策定を機に施策評価を中心とした行政評価システムを運用していることから、花巻市行政評価委員会においても、市が行った行政評価のうち施策評価を中心として検証、評価を行いました。

その際、花巻市が作成した「施策評価シート（平成 30 年度実績評価）」を以下の視点で検証、評価し、「施策評価検証シート」を作成しました。

- (1) 「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。
  - ・「(前年度評価時の今後の方向性)」に記載された内容について、実施または実施に向けた取組がなされているか。また、実施できない場合などは、「(反映状況)」においてその原因や代替策などが示されているか。
- (2) 「5 施策を構成する事務事業」の検証が的確に行われているか。
  - ・「4 施策を構成する事務事業一覧」の「成果」などを踏まえた内容となっているか。
  - ・市民ニーズや市の関与の必要性の変化、費用対効果や成果の向上余地の有無を把握したうえで、成果の向上を図る事業、新たに取り組むべき事業などを明らかにしているか。
- (3) 「3 成果指標の達成状況」の「達成状況に関する背景・要因」の分析が的確に行われているか。
  - ・成果指標の実績値の増減理由等が示されているか。
  - ・分析において、根拠不足や認識の違いなどはないか。
  - ・施策の成果の向上につながる分析がなされているか。
- (4) 「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。
  - ・「◎前年度の評価の振り返り」、「3 成果指標の達成状況」、「5 施策を構成する事務事業の検証」等を踏まえて、「施策の目指す姿」の達成につながる分析がなされているか。
  - ・「(課題)」は、現状や問題点にとどまらず、施策の目的達成のためにこれから市がなすべきことが示されているか。
  - ・「(今後の方向性)」は、「(課題)」に対応して、今後重点的に取り組む事務事業などが具体的に記載されているか。
- (5) シート記載内容全般について
  - ・施策評価に必要な事項がわかりやすく記載されているか。

## 4 花巻市行政評価委員会の評価対象施策

花巻市まちづくり総合計画では、将来都市像と5つのまちづくり分野の「目指す姿」を掲げ、その「目指す姿」の実現のために実施する21の政策と72の施策を示しています。

花巻市行政評価委員会での評価に当たり、「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3部会を設置して、各部会において評価対象施策を決定し、計12施策の評価を実施しました。

政策No.・政策名	施策No.・施策名	部会
1-4 観光の振興	1 観光の魅力向上	しごと
	2 観光の情報発信	
1-6 雇用環境の充実	1 職業人材の育成	
	2 勤労者福祉の向上	
2-2 生活基盤の充実	1 道路環境の充実	暮らし
	2 公共交通の確保	
2-4 日常生活の安全確保	1 生活相談の充実	
	3 交通安全の推進	
3-1 子育て環境の充実	2 家庭の教育力向上	人づくり・ 地域づくり
	3 就学前教育の充実	
3-2 学校教育の充実	4 教育環境の充実	
3-4 スポーツの振興	3 大規模スポーツ大会の開催	



第3回委員会（しごと部会）



第4回委員会（人づくり・地域づくり部会）

## 5 花巻市行政評価委員会の評価スケジュール

回	日時	会議	内容	会場
第1回	7月16日	全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>花巻市行政評価委員会の役割や評価の進め方等の説明</li> <li>部会設置</li> <li>評価対象施策選定</li> <li>日程調整</li> </ul>	まなび学園
第2回 ～ 第5回	7月23日	暮らし部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策担当課へのヒアリング</li> <li>↓</li> <li>花巻市が作成した「施策評価シート（平成30年度実績評価）」の検証、評価</li> <li>↓</li> <li>「施策評価検証シート」の作成</li> </ul>	花巻市役所 まなび学園
	7月24日	暮らし部会 人づくり・地域づくり部会		
	7月31日	しごと部会		
	8月1日	人づくり・地域づくり部会		
	8月6日	暮らし部会		
	8月8日	しごと部会 暮らし部会		
	8月9日	人づくり・地域づくり部会		
	8月22日	しごと部会		
第6回	9月10日	全体会	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価結果の決定</li> <li>行政評価の改善に関する提言</li> </ul>	まなび学園



第5回委員会（暮らし部会）



第6回委員会

				部会名	しごと部会
施策No.	1-4-1	施策名	観光の魅力向上	施策主管課	観光課
施策の目指す姿		花巻にしかない魅力ある観光資源がたくさんあります			
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。 機能している。 但し、具体的な現状や課題を市民に知らせるためには、表現に工夫が必要である。例えば、「役割分担が図られるよう支援する」とあるが、まつりやイベントの主催者、地域住民、行政の三者が具体的に果たすべき役割分担を明示しないと、支援すべき内容が明確にならない。また、「後継者が不足しているなどの課題」とあるが、少子高齢化、地域住民の関心の薄さ、仕事が大変など要因が様々である。要因別に対策が異なるので、要因を明確にすべきである。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。 1番目と3番目の項目には「なし」とのみ記入。事務事業の成果は全てAではない。したがって、成果がAではない事務事業があるので、なしの理由を具体的に明示する必要がある。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。 的確に行われている。但し、背景・要因を分析し、対策を講ずるには、全体数の動向に関する成果指標だけでは不十分である。外国人観光客の増加が全体数の増加に寄与したことが指摘されているように、成果指標を全体数の動向だけではなく、観光施設やイベントをいくつかに分けて、さらに年齢階層別、地域別、国籍別ごとに動向を把握するなどすれば、課題が明確になる(例えば、高齢者をターゲットにする、関東圏在住者をターゲットにするなど)のではないかと。成果指標の改善を、次期の成果指標の策定の際に検討してほしい。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。 課題や今後の方向性については特に異論はない。但し、メニューの内容を具体的に明示して、花巻の課題と方向性を関連づけてほしい。</p> <p><b>●シート記載内容全般について</b> 成果指標に関して、イベントの人数の把握の仕方に関してヒアリングで確認があったので、補足説明が必要と思われる。達成状況に関する背景・要因の文章に、成果指標に明示されていない数字に基づく説明があり、ヒアリングで確認せざるを得なかった。</p>					

			部会名	しごと部会
施策No.	1-4-2	施策名	観光情報の発信	施策主管課 観光課
施策の目指す姿	観光資源が国内外で有名になっています			
<b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b>				
<p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。機能している。</p>				
<p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。                      成果がCの事務事業があるので、「なし」の理由の明示が必要である。なお、ヒアリングの際には多くの具体的な説明があり、納得できた。検証シートにも具体的な説明を記入してほしい。</p>				
<p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。                      的確に行われている。達成度評価の際に、目標値との関連で評価されているが、対前年比での伸び率での評価も加味できないか、検討してほしい。また、目標値の設定が機械的であるとの指摘があった。訪日外国人観光客入込数については、他地域との比較についても補足的に明示してほしい。金額ベースの成果指標があってもいいのではないかと指摘があった。</p>				
<p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。                      的確に行われている。課題と方向性について、並列的な表記になっているので、優先順位、ターゲットを明確にした表現にした方が、よりわかりやすくなる。</p>				
<p>●シート記載内容全般について                      施策を実施する際に、このシートに直接記入できない事柄があることが、ヒアリングなどを通じて感じられる。そこで、自由記述欄を設けてはどうか、検討してほしい。</p>				

			部会名	しごと部会
施策No.	1-6-1	施策名	職業人材の育成	施策主管課 商工労政課
施策の目指す姿		企業が必要とする技術や能力を身につけています		
<b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b>				
<p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。機能している。</p>				
<p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。 1番目の項目について「なし」となっているが、成果「C」の事業について、その理由、根拠を明示してほしい。成果Cの理由として、事務事業の目標値が高すぎるのではないかと、という意見が出た。さらに、成果「C」の事業の向上策や対策が明示されているのではないかと。「新たに取り組む事業」として企業誘致が挙げられているが、花巻市内にある企業に関する情報発信などとして、花巻市内の良い企業をもっとアピールしてはどうか。</p>				
<p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。的確に行われている。</p>				
<p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。 今後の方向性に関して、花巻市内の企業に関する情報の発信、雇用のミスマッチ対策、若年者の職場定着に関する対策も含めるべきである。</p>				
<p>●シート記載内容全般について 課題解決には、担当課だけで困難な場合は他部署との連携が必要であり、花巻市でもそうしていると思われる。そうしたことを明示するためにも、担当課名の記載だけでは不十分ではないか。共同業務を記載できるようにシートを改善できれば、いいのではないかと。</p>				

			部会名	しごと部会
施策No.	1-6-2	施策名	勤労者福祉の向上	施策主管課 商工労政課
施策の目指す姿		安心して働ける環境が整っています		
<b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b>				
<p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。機能している。</p>				
<p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。                      的確に行われている。ただし、「新たに取り組むべき事業はないか」での記述は抽象的であり、促進する事業の中身について具体的に、例えば、支援制度の充実(週休二日制の導入支援、有給休暇取得促進など)記述した方がよい。</p>				
<p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。                      的確に行われている。ただし、市民アンケート回答者の属性(60歳以上の割合が高い)を考慮しても、成果指標としては不十分である。商工労政課が実施している労働実態調査結果に基づく成果指標を新たに加える方向で検討してほしい。</p>				
<p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。                      「課題」として、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業が少ないことが挙げられ、「今後の方向性」として、取り組む企業を増やすことが挙げられている。取り組む企業を増やすためには、取り組む企業が少ない理由を具体的に明確にする必要がある。例えば、十分な福利厚生を提供できているから、市の支援制度を利用する必要がないので少ないのか、十分な福利厚生を提供できていないが、利用すべき市の支援制度メニューがないので少ないのか、など。後者であれば、具体的な支援制度の充実を図りながら、取り組む企業を増やすことができるようになるであろう。</p>				
<p>●シート記載内容全般について                      企業経営者の意識改革、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)等の記述はあるが、抽象的である。企業経営者のどのような意識を改革するのか、どのような福利厚生が充実すると仕事と生活が調和するのか、具体的な記述があったほうがよい。商工労政課が実施している労働実態調査をもっと利用したらどうか。</p>				

				部会名	暮らし部会
施策No.	2-2-1	施策名	道路環境の充実	施策主管課	道路課
施策の目指す姿	安全で利便性の高い道路が整備されています				
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能している。</li> <li>・視点が大きく、具体性に欠ける面もあるが、現状と課題に対応しており、国の財源等の問題があることからこれ以上のことは記載が困難と思われる。</li> </ul>					
<p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害への対応があったことから目標値を下回る結果となった」という表現では、人的な要因か、予算的な要因かがわかりにくい。明確に記載した方が良いのではないか。</li> </ul>					
<p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標が目標値を下回ったことについて、「事業が進行中であるため」という記載だけではなく、計画に対してどの程度まで進んだのか、完了しなかったところについてはその背景や理由を具体的に記載した方が良いのではないか。</li> </ul>					
<p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「(課題)1つ目の「ストック総点検に伴う点検経費、点検に伴う修繕経費が増高し、」の記述については、直後の「道路法に基づく5年に1回の定期点検の点検経費や修繕経費も加わるため」の要因となるものか、「・・・増高するとともに」の意味で並列となるものなのかわかりにくい。</li> <li>・「(課題)2つ目の「活発化していることから」については、直後にも「・・・から」が続くため「活発化しており」とした方がわかりやすい。</li> </ul>					
<p><b>●シート記載内容全般について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組」や「3 成果指標の達成状況」などにおいて、「○か所」など具体的な数値を記載するとわかりやすいのではないか。</li> </ul>					

				部会名	暮らし部会
施策No.	2-2-2	施策名	公共交通の確保	施策主管課	都市政策課
施策の目指す姿		公共交通が利用しやすくなっています			
<p>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。                      ・それぞれの計画に基づき事業を展開しており、機能しているといえる。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。                      ・的確である。                      ・「沿岸地域等市外からの新花巻駅駐車場利用者の増加を見据え」という記載に関する参考意見として、新花巻駅利用者を増やし、「はやぶさ」の停車数を増やしたいという理由の説明があったが、「沿岸地域等市外からの」という限定は、必要ないのではないか。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。                      ・成果指標「公共バスの利便性に満足している市民の割合」については、アンケート調査では限界があり、成果として認識されない部分もある。また、国の施策や民間事業者の動向など市の取組だけでは限界があり評価が難しいところである。                      ・成果指標「花巻空港年間利用者数」については、背景・要因が示されており、的確である。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。                      ・的確に行われている。                      ・公共交通の利用促進については、利用者が増えなければ路線が廃止されて不便になり、ますます利用者が減るといふ負のスパイラルから抜け出せないが、無限に予算を使えるわけではないことから難しい課題である。</p> <p>●シート記載内容全般について                      ・空港利用促進と公共交通(バス)確保の記載順について、「6 施策の総合的な評価」のみ異なっており、少々見づらく感じた。</p>					

			部会名	暮らし部会	
施策No.	2-4-1	施策名	生活相談の充実	施策主管課	市民生活総合相談センター
施策の目指す姿		日常生活の悩みや問題が少なくなっています			
<b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b>					
<p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「(前年度評価時の今後の方向性)」において、「出前講座が有効な手段である」としながら、「(反映状況)」には記載がなく、取組の状況が見えない。</li> <li>・「(反映状況)」の2つ目について、「SOSネットワークを活用し、情報共有を図った」と記載があるが、取組の結果が不明である。「SOSネットワーク」について説明した上で、「情報共有して効果的に注意喚起を行った」などと記載してはどうか。</li> </ul>					
<p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「◎前年度の評価の振り返り」や「6 施策の総合的な評価」において「出前講座が有効な手段である」としながら、「出前講座」の回数が減っている。その要因を分析したうえで、ホームページなどの活用へシフトしたり、受け身ではなく積極的に出向いたりすることを検討、記載してはどうか。</li> </ul>					
<p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「関係機関と情報共有している」との記載では、情報共有によりどのような効果があったのか不明である。「市においては、関係機関と情報を共有し、被害や予兆電話があった際には・・・で注意喚起をしている」という記載にしてはどうか。</li> </ul>					
<p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「(課題)」としては、「出前講座」の回数や受講者の減と、広報やSNSでは伝わらない状況であることへの対応があげられるべきではないか。</li> <li>・その上で、「(今後の方向性)」において、受け身ではなく積極的に出向いたりすることを検討することにつなげてはどうか。</li> <li>・「(課題)」、「(今後の方向性)」ともに、施策の「現状と課題」2つ目の「全ての住民には伝わらない状況」に対応するような記載とすることで、「施策の目指す姿」の達成につながるのではないか。</li> </ul>					
<p>●シート記載内容全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報共有を『図った』』といった記載では何をしたのか、何につながったのかが伝わらないため、「情報共有し、○○した」など具体的に記載した方が良い。</li> </ul>					

			部会名	暮らし部会
施策No.	2-4-3	施策名	交通安全の推進	施策主管課 市民生活総合相談センター
施策の目指す姿		交通事故が少なくなっています		
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。                      ・「(前年度評価時の今後の方向性)」と「(反映状況)」とが対応するように記載すべきである。具体的には、1つ目の「交通指導員の数を確保する」という方向性に対し、「負担軽減に努めた」とあるが、「負担軽減に努め、〇名確保した」などと記載してはどうか。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。                      ・「～に努める」という表現があるが、効果のある手立てが必要であり、具体的に何をするのか記載すべきである。                      ・交通指導員の確保については、なり手が無い理由を明確にした上で、その解決策や新たな事業などが記載されているとわかりやすい。                      ・交通指導員数の確保ばかりではなく、数が少ないなりの取組をしていくという考え方もあるのではないか。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。                      ・「高齢者交通事故(人身)件数」の成果指標の達成度「c」に関しては、高齢者が歩行者(被害者)の場合が多いとの説明があったことから、「高齢者免許人口の増加」だけが要因とは言えないのではないか。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。                      ・的確に行われている。                      ・「交通安全教室」において「交通事故を身近に捉える工夫」に関連した参考意見として、一般的には交通事故の悲惨さなどを伝える内容が多いと思われるが、交通安全の価値を伝えるようなポジティブな内容があっても良いのではないか。</p> <p><b>●シート記載内容全般について</b>                      ・「交通事故(物損)件数」については、高齢者の割合が半数程度であるとのことから、施策の目指す姿の達成に向けて、残り半数の高齢者以外の観点の分析も必要ではないか。高齢者ばかりに事故の要因があるかのような誤解を与えないよう配慮が必要である。</p>				

			部会名	人づくり・地域づくり部会	
施策No.	3-1-2	施策名	家庭の教育力向上	施策主管課	こども課
施策の目指す姿		子どもが基本的な生活習慣を身につけています			
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「検討する」という方向性に対応するように、十分に検討されたのか伝わるよう内容や検討状況の記載が必要ではないか。</li> <li>・これまで取り組みが少なかった項目について取り組んだ家庭が増加した理由をもう少し掘り下げて検討する必要があるのではないか。</li> </ul> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果向上のため、実施内容の工夫の必要性について記載が必要ではないか。</li> <li>・成果の向上を図るべき事業としては、「ニコニコチャレンジ」について実施期間で終わってしまわないよう、継続を工夫するという視点や就学前教育振興会議をさらに施策推進に活用するための内容充実などについて改善の必要性があるのではないか。</li> </ul> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業効果があらわれていると判断した理由について、もう少し詳細な記載が必要ではないか。</li> <li>・前年度の成果指標の実績は上がっているものの、「ニコニコチャレンジ」による効果かどうか断定して良いかの根拠が明確でないため、もう少し詳細な分析が必要ではないか。</li> </ul> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度における今後の方向性が「ニコニコチャレンジ」の参加しやすさの改善であったことから、その点に記載が集中しているが、施策の目指す姿に近づくための視点で課題をとらえて整理していく必要があるのではないか。</li> </ul> <p><b>●シート記載内容全般について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明を聞くと理解・納得できる部分も多いので、もう少し評価シートへ詳しい記載が必要ではないか。</li> <li>・評価シートを見て市民が理解できるような平易で具体的な表記による記載を目指して改善に努めてほしい。</li> <li>・市民向けの公表資料においては、要点がわかりやすく見やすい様式を工夫してほしい。</li> </ul>					

			部会名	人づくり・地域づくり部会	
施策No.	3-1-3	施策名	就学前教育の充実	施策主管課	こども課
施策の目指す姿		保育園、幼稚園、認定こども園から小学校へスムーズな接続ができています			
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。          ・検討の結果としてどのような意図により見直しがなされたのかについて、見直し内容や検討状況を記載すべきではないか。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。          ・主な事業として多くの記載があるが、それらの事業についての検証結果も記載が必要ではないか。          ・事業の定例化、形骸化を防止する視点も含め、事業内容の改善や充実などについて検討の余地があるのではないか。          ・直結度が高い事業が少ないことから、新規の事業についても検討の余地があるのではないか。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。          ・年度により成果指標の実績数値にバラツキがある中、成果が上がっていると判断する根拠について、もう少し詳細な分析が必要ではないか。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。          ・研修参加者の動向について、理由の分析を踏まえた整理が必要ではないか。          ・昨年度における今後の方向性が研修会であったことから、その点に記載が集中しているが、施策の目指す姿に近づくという視点で総合的な評価を行う必要があるのではないか。</p> <p><b>●シート記載内容全般について</b>          ・説明を聞くと理解・納得できる部分も多いので、もう少し評価シートへ詳しい記載が必要ではないか。          ・評価シートを見て市民が理解できるような平易で具体的な表記による記載を目指して改善に努めてほしい。          ・市民向けの公表資料においては、要点がわかりやすく見やすい様式を工夫してほしい。</p>					

				部会名	人づくり・地域づくり部会
施策No.	3-2-4	施策名	教育環境の充実	施策主管課	学務管理課
施策の目指す姿		適正で安全な施設環境が整い、家庭・地域と連携した学校教育が行われています			
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。          ・反映状況の記載において、実際に説明会を行った地区名を入れるなど、もう少し具体的な表現で記載した方がわかりやすいのではないかと。</p> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。          ・具体的に行った内容の記載が少なく、結果のみの表現となっていることから、取り組みの意図や背景などが伝わりにくいので、もう少し具体的な内容について加筆した方がわかりやすいのではないかと。</p> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。          ・成果指標が学校長さんの意見のみを参考にする内容になっているが、事業成果を把握する指標として地域や家庭の意見を取り入れるなど、複数の視点で評価した方が良いのではないかと。</p> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。          ・課題とすべき内容の背景や今後の方向性に関する検討経過や理由をもう少し具体的に記載した方がわかりやすいのではないかと。</p> <p><b>●シート記載内容全般について</b>          ・説明を聞くと理解・納得できる部分も多いので、もう少し評価シートへ詳しい記載が必要ではないかと。          ・評価シートを見て市民が理解できるような平易で具体的な表記による記載を目指して改善に努めてほしい。          ・市民向けの公表資料においては、要点がわかりやすく見やすい様式を工夫してほしい。</p>					

			部会名	人づくり・地域づくり部会	
施策No.	3-4-3	施策名	大規模スポーツ大会の開催	施策主管課	スポーツ振興課
施策の目指す姿		スポーツ交流が拡大し、スポーツへの関心が高まっています			
<p><b>■ 施策評価シート(平成30年度実績評価)について</b></p> <p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check=評価」⇒「Action=見直し」が機能しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわてスポーツコミッション」がどのような内容の団体なのかの説明を記載した方がわかりやすいのではないかと？</li> <li>・反映状況の表記においては、誘致活動の具体的な活動内容を記載した方がわかりやすいのではないかと？</li> </ul> <p>「5 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の達成度が、「C」という状況を踏まえると、新規事業を検討する余地があるのではないかと。</li> </ul> <p>「3 成果指標の達成状況」の「(達成状況に関する背景・要因)」の分析が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の達成度に関する、要因分析結果や明確な判断根拠を記載する必要があるのではないかと。</li> <li>・目標値と実績値の乖離が大きいため、施策の目指す姿の達成度を図る指標としてわかりやすいよう、目標数値も含めた見直しの必要があるのではないかと。</li> </ul> <p>「6 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模大会の開催と市民の利用の日程調整に苦慮しているなどの実情を具体的に記載した方が課題や今後の方向性につながる背景も含め理解しやすいのではないかと。</li> </ul> <p><b>●シート記載内容全般について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明を聞くと理解・納得できる部分も多いので、もう少し評価シートへ詳しい記載が必要ではないかと。</li> <li>・評価シートを見て市民が理解できるような平易で具体的な表記による記載を目指して改善に努めてほしい。</li> <li>・市民向けの公表資料においては、要点がわかりやすく見やすい様式を工夫してほしい。</li> </ul>					

## 7 行政評価の改善に関する提言

市民にわかりやすい表現とするために、抽象的、一般論的な記載ではなく、花巻市の現状や課題、分析内容、検討過程等が伝わるような具体的な記載とすべきである。

## 花巻市行政評価委員会設置要綱 (平成23年花巻市告示第273号)

(設置)

第1条 市の行政評価の客観性と透明性の向上を図るため、花巻市行政評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌)

第2条 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 市が実施した行政評価の結果について評価すること。
- (2) 行政評価の改善について市長に提言すること。
- (3) その他行政評価に関し意見を述べること。

(組織)

第3条 委員会は、委員18人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 公共的団体等から推薦された者
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 公募による者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱を受けた日の属する年度の翌年度末までとし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(部会)

第6条 委員会に部会を設ける。

2 部会に属すべき委員は、委員長が委員の意見を聴いて指名する。

3 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選とする。

4 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、あらかじめ部会長が指名する部会に属する委員がその職務を代理する。

(会議)

第7条 会議は、委員長が招集する。

2 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、総合政策部において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成23年7月26日から施行する。

(経過措置)

2 平成23年度において委嘱する委員の任期については、第3条第3項の規定に関わらず、委嘱の日から平成25年3月31日までとする。

附 則（平成26年3月28日告示第72号）  
この告示は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成30年4月13日告示第229号）  
（施行期日）

1 この告示は、平成30年4月13日から施行する。  
（経過措置）

2 この告示の施行の際、現に花巻市行政評価委員会設置要綱の規定により、委員の委嘱を受けている者に係る任期は、なお従前の例による。

## 花巻市行政評価委員会委員名簿

任期：H30.9.11～R2.3.31

区 分	所属団体等	氏 名	部 会	備 考
(1)公共的団体等から推薦された者	花巻農業協同組合	高橋 勉	人づくり・地域づくり部会	
	花巻商工会議所	八木 浩	しごと部会	
	社会福祉法人花巻市社会福祉協議会	細川 祥	人づくり・地域づくり部会	部会長
	花巻工業クラブ	高橋 徳好	暮らし部会	
	一般社団法人花巻観光協会	高橋 誠	しごと部会	
	花巻市PTA連合会	鎌倉 公順	人づくり・地域づくり部会	
	花巻市食生活改善推進員協議会	吉田 幸子	しごと部会	
	公益社団法人花巻青年会議所	上田 直輝	人づくり・地域づくり部会	
	一般財団法人花巻市体育協会	久保田 廣美	暮らし部会	
	花巻市芸術協会	福盛田 弘	暮らし部会	
	花巻市民生委員児童委員協議会	小原 幸子	しごと部会	
	花巻市交通安全母の会連合会	伊藤 蓉子	人づくり・地域づくり部会	
	花巻市地域婦人団体協議会	佐藤 洋子	人づくり・地域づくり部会	
(2)学識経験を有する者	学校法人富士大学	影山 一男	しごと部会	副委員長 部会長
	学校法人富士大学	鈴木 健	暮らし部会	委員長 部会長
	公立大学法人岩手県立大学	市島 宗典	人づくり・地域づくり部会	
(3)公募による者	公募委員	清水 正明	しごと部会	
	公募委員	曾我 紀子	暮らし部会	